

平成 21 年 3 月 25 日  
しずおか信用金庫

## 平成 20 年度第 4 回お客様アンケート調査結果について

### 1. 調査の概要

- (1) 調査時期：平成 21 年 2 月 5 日～2 月 17 日
- (2) 調査対象企業：当金庫取引先 510 社（静岡県中部・東部地区中小企業）
- (3) 回答率：100%
- (4) 調査方法：各店舗の営業担当者が代表者様等と直接面談
- (5) 質問：< 地域経済に関連する質問 > 3 問  
< 雇用形態に関連する質問 > 2 問

#### 【業種別内訳】 (%)

建設業	33.5
製造業	33.1
建設・製造以外	33.4

#### 【建設・製造以外内訳】 (%)

卸売業	25.3
小売業	27.1
運輸業	4.1
サービス業	20.6
その他	22.9

#### 【資本金別内訳】 (%)

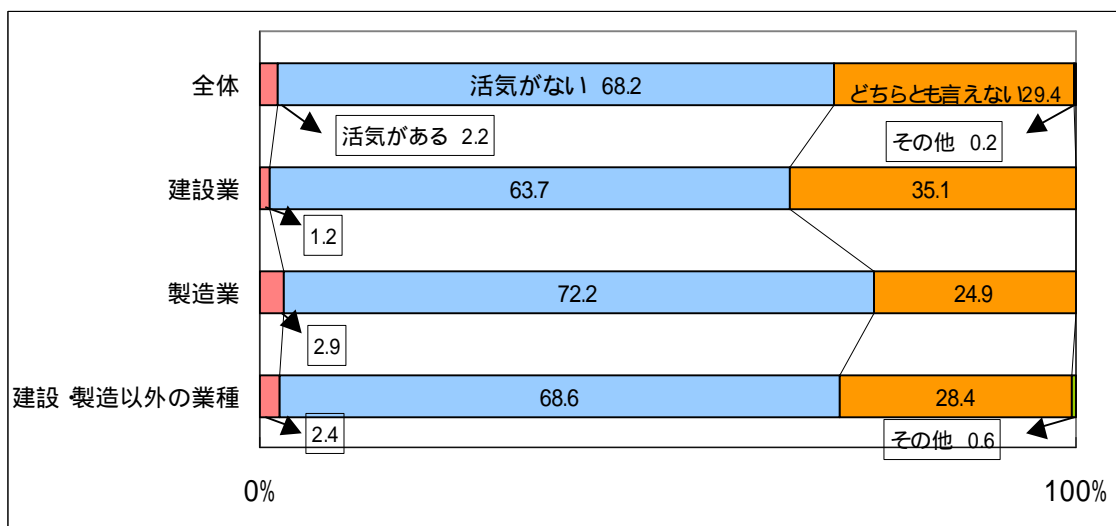
1,000 万円未満	42.5
1,000～3,000 万円未満	33.5
3,000～5,000 万円未満	4.5
5,000 万円以上	2.4
個人事業主	17.1

#### 【従業員数内訳】 (%)

5 人未満	47.9
5～10 人未満	24.0
10～20 人未満	12.7
20～30 人未満	5.5
30～50 人未満	5.3
50～100 人未満	2.8
100 人以上	1.8

1. 貴社が所在する地域経済の現状についてどのように感じていますか。

＜回答割合＞		静岡市	74.7%	焼津市	6.7%	藤枝市	7.1%
		富士市	7.6%	その他	3.9%		



【全業種】

「活気がある」は2.2%にとどまり、「どちらとも言えない」が29.4%、「活気がない」と回答した企業が68.2%と圧倒的に多く、地域経済の低迷がうかがわれます。

【業種別】

建設業（63.7%）、製造業（72.2%）、建設・製造以外の業種（68.6%）の全業種で「活気がない」の回答が多数を占めており、特に製造業ではそれが顕著に見られます。

更に業種・地域をクロスして見た場合、『製造業：富士市（84.6%）』、『建設・製造業以外：焼津市（81.8%）』で全体と比べ「活気がない」の割合が多い。

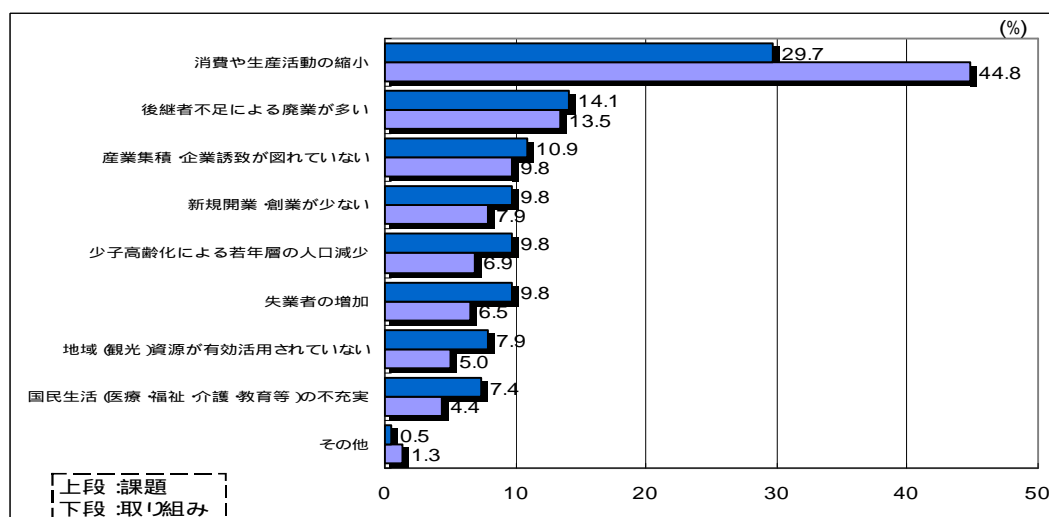
静岡市以外の地域は回答総数が少ないため一概には言えませんが、その要因として富士市は今回の金融危機以前からの地場主力産業である製紙業界の低迷や生産拠点を置く自動車メーカー関連の低迷等の影響が考えられます。また、焼津市の建設・製造以外の業種の内訳は卸売・小売・運輸・サービスに分散しており、業種を問わず設問2の課題にも見られる生産・消費の低迷を強く感じていることが考えられます。

設問では地域経済という狭域での経済に限定しましたが、金融危機に端を発した世界規模の経済悪化と重なり、製造業では昨年10月以降の大幅な受注の減少、製造・建設以外の業種では消費の落込み等を挙げる声が多く、静岡県中部・東部（富士市が中心）地域の経済は急速に冷え込んでいると考えられます。

## 2. 地域経済の現状において課題と思われる事項はどれですか。

また、課題と回答した事項のうち解決に向けて最も優先して取り組むべきと思われる事項はどれですか。

【全業種 課題：複数回答、取り組み：一つのみ】



### < 課題 >

#### 【全業種】

「消費や生産活動の縮小」と回答した企業が 29.7%と圧倒的に多く、次に「後継者不足による廃業が多い」(14.1%)となっています。

#### 【業種別】

上位を占める回答は全体とほぼ同じ傾向が見られましたが、建設・製造以外の業種において「少子高齢化による若年層の人口減少」と回答した割合が全体に比べ多いのが特徴的です。

### < 取り組み >

#### 【全業種】

課題に呼応する形で「消費や生産活動の縮小」と回答した企業が4~5割近くを占めており、企業活動に大きな影響を与える要因として最優先に取り組むべき課題と位置付けていることがうかがわれます。

また、課題では第4番目に回答数が多い「新規開業・創業が少ない」が取り組みでは第8番目に後退しています。

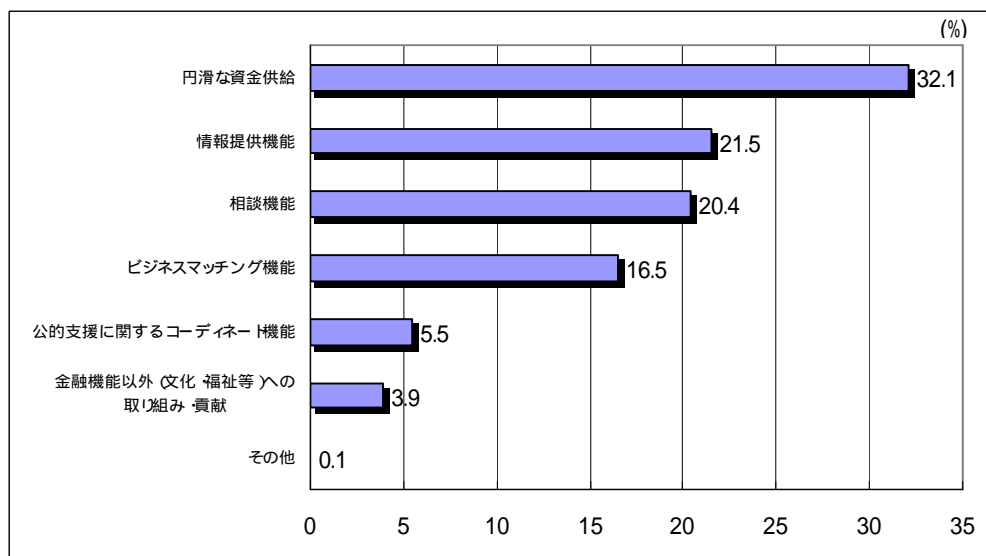
#### 【業種別】

全体と同様に「消費や生産活動の縮小」と回答した企業が圧倒的に多いですが、製造業で「後継者不足による廃業が多い」(17.8%)と回答した割合が他の業種に比べ多いのが特徴的です。

尚、その他として「市等の補助金交付手続きの簡素化」、「公共事業の減少」、「道路整備・道路拡張」といった具体的な課題・取り組みへの意見がありました。

### 3. 地域経済の現状を踏まえ、地域金融機関に期待する役割はどれですか。

【全業種：複数回答】



全体、業種別共にほぼ同様な結果となり、「地域経済の安定に向けた円滑な資金供給」が圧倒的に多く、3～4割程度を占めました。次いで「情報提供機能」、「相談機能（開業、創業、事業承継、新事業・新分野進出等）」、「ビジネスマッチング機能（企業間マッチングや地域資源・観光資源等販路開拓支援等）」と回答した割合が多く見られました。

設問1の「地域経済の現状」や設問2の「地域経済の現状における課題」の回答にも見られるように、急速な経済状況の悪化に伴い売上や受注の減少といった事象や、また先行きの見通しが立たずに将来的な資金繰りに対する不安感を抱く経営者の声が多く聞かれ、**まずは何より企業の存続に係る資金繰りへの支援に期待する回答が多かった**です。

平成19年11月に実施した際の回答結果と比べると、「資金供給」の割合が25.1%から32.1%に増加しており、1年程前と比べても**安定的な資金供給のウェイトが大きくなった**ことが見て取れます。

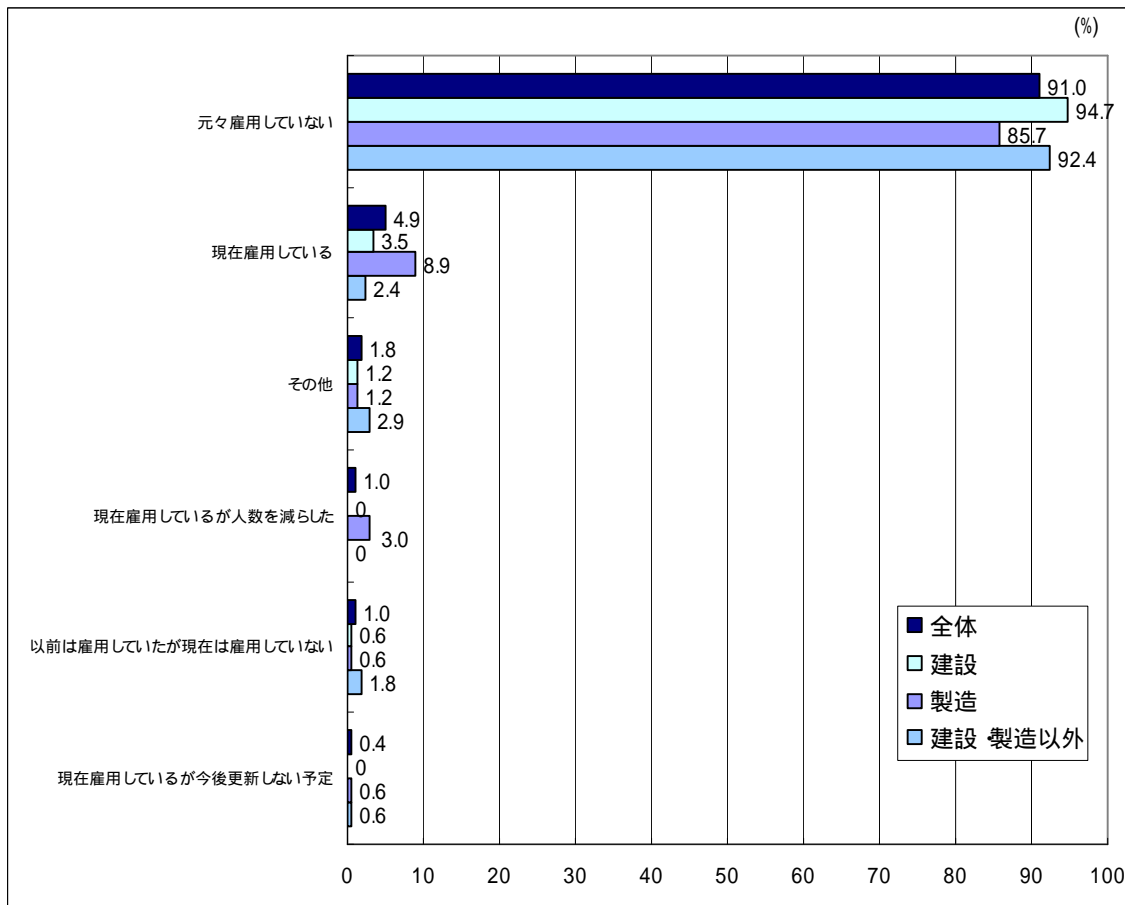
「情報提供機能」、「相談機能（開業、創業、事業承継、新事業・新分野進出等）」に関しても事業展開に必要な前向きな情報の提供や相談という意見もある一方で、**経営の改善に向けた支援やアドバイスあるいは相談への親身な対応といった切実な声も聞かれるなど、こちらも経済環境の悪化の影響を反映している**ようです。

また「ビジネスマッチング機能」に関しては、売上や受注の減少に対する支援の声と合わせて、当金庫が平成15年より開催するビジネスマッチングが回を重ねるごとに認知され具体的な実績を上げていることに対する評価の声もいただき、今後の取り組みに対するより一層の期待を感じました。

## <<トピック>>雇用形態について

### 1. 貴社は派遣社員を雇用していますか。

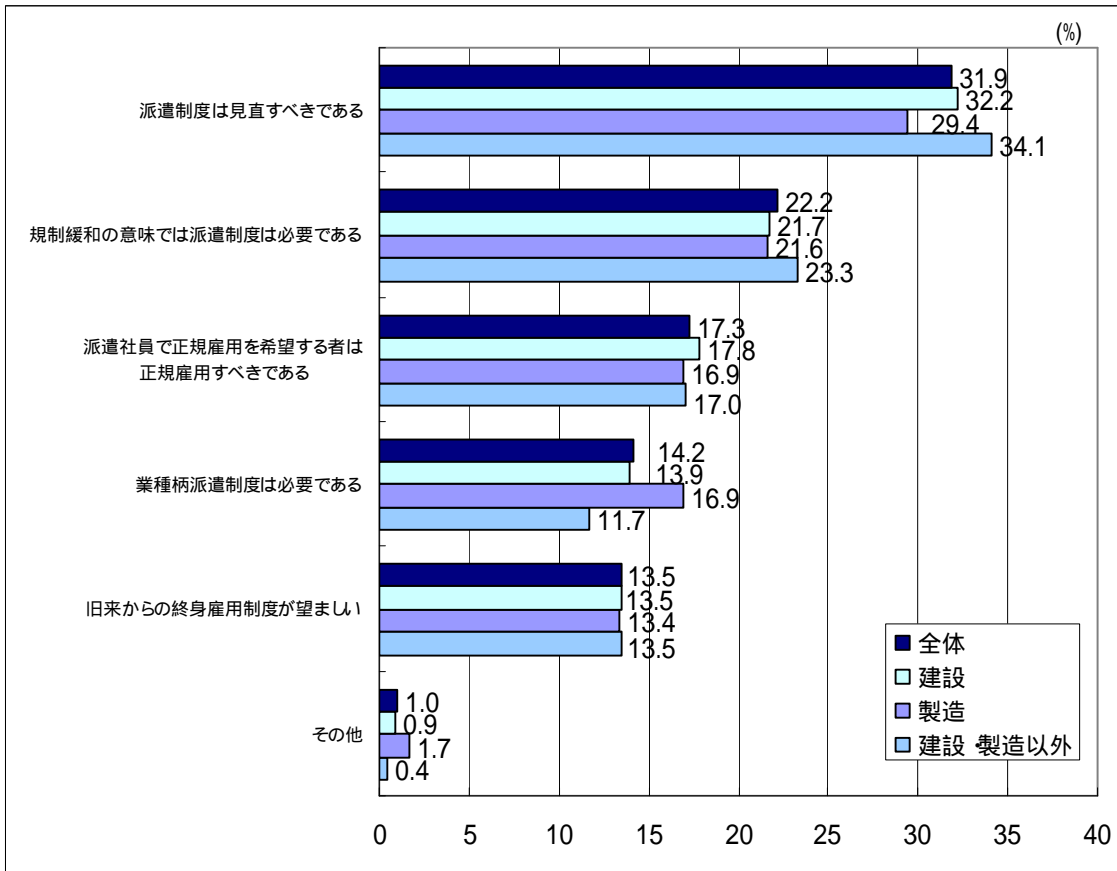
【全業種】



全体・業種別共に「元々雇用していない」が9割程度を占めており、今回のアンケート回答企業においては、社会問題化している派遣社員に関する対応等の影響はほとんどないようです。但し、やはり業種としては製造業で「現在雇用している」と回答した割合が8.9%と他業種に比べ多いです。

## 2. 派遣制度という雇用形態についてどのようにお考えになりますか。

【全業種：複数回答】



全体・業種別共にほぼ同様な結果となり、「派遣制度は見直すべきである」が最も多く、以下「規制緩和の意味では派遣制度は必要である」、「派遣社員で正規雇用を希望する者については正規雇用すべきである（人材のミスマッチの解消）」、「業種柄派遣制度は必要である」、「旧来からの終身雇用制度が望ましい」と続きました。

「派遣制度は見直すべきである」が多い反面、「規制緩和の意味では派遣制度は必要である」と「業種柄派遣制度は必要である」を合わせた回答が「旧来からの終身雇用制度が望ましい」の回答を上回り、派遣制度そのものを否定するのではなく現状にあった派遣制度の見直しを望む意見が多いと考えられます。尚、トピック設問1で派遣社員を雇用していないとする回答が大多数でしたが、本設問に対する回答数は多く、昨今社会問題化している雇用形態（特に派遣制度）に対する関心の高さがうかがえます。

～お客様アンケート結果を踏まえての総括～

今回は「地域経済の現状」をテーマに皆様の声をいただきました。

米国発の金融危機をきっかけに世界経済は急激な景気後退に見舞われ、日本経済にも多大な影響をもたらし、各種統計指標からもこれまで比較的好調を維持してきた静岡県の経済も西部地区を中心に急速に悪化しているのが現状です。今回のアンケートにおいても「活気がない」という以上に「悪化」と感じているという多くの声が聞かれました。まずは国レベルでの経済対策の効果が期待されるどころです。

また、今回の設問を単に経済ではなく「**地域経済**」としたのは、単に個々の企業としてだけでなく、地域という枠組みの中で地域全体を活性化していくことが重要であると考えからです。従って地域経済への取り組みは行政頼みにするのではなく、地域に存在する企業や住民が連携し、主体に取り組んでいくことが重要ではないかと考えます。

当金庫は創業より地域に密着した地域金融機関として、地元中小企業の支援、地域社会の発展にお役に立つことを経営方針としております。

今回皆様から頂いた貴重なご意見をもとに地域経済の活性化に向けた取り組みや経営サポートなどを積極的に展開し、信用金庫本来の使命を果たしていきたいと考えます。

【今後のセミナーのご案内】1～3いずれも会場は静岡商工会議所会館です。

**1. 「中小企業金融の円滑化に向けた取り組みについて」**

日時：平成21年4月20日（月）16時～17時（予定）

講師：堀江弘保氏（財務省東海財務局理財部検査総括課長）

**2. 「経営者・管理者のためのスピーチレッスン」**

日時：平成21年5月14日（木）15時～17時（予定）

講師：杉山静江氏（有聲所属司会・ナレーター）

**3. 「地場産業の新ブランド・新商品づくり」**

日時：平成21年5月14日（木）15時30分～17時（予定）

講師：富山達章氏（インタープランニング有代表取締役）

募集に関しては締め切り等ありますので詳しくはお取引店担当者までお問い合わせください。

しずおか信用金庫店舗案内

当アンケートに関するお問合せ先  
業務部ビジネスサポートセンター

TEL 054-247-6221

担当：荒石